

平成 27 年度 久喜市いちょうの木事業報告書

平成 27 年度事業計画に基づき、以下の障害福祉サービス事業（生活介護）を行いました。

1. 利用者状況と職員配置（平成 28 年 3 月 31 日現在）

(1) 利用者状況

定員 40 名 現員 42 名（男性 28 名、女性 14 名）

①年齢構成

年齢	～19 歳	20～24	25～29	30～39	40～49	50～59	60 歳～	平均
男	0	1	6	12	6	3	0	36.3 歳
女	0	0	4	4	4	2	0	37.4 歳
計	0	1	10	16	10	5	0	36.6 歳
%	0	2.4	23.8	38.1	23.8	11.9	0	100%

②障害支援区分

区分	区分3	区分4	区分5	区分6	計	平均区分
男	0	10	3	15	28	5.1
女	1	4	4	5	14	4.9
計	1	14	7	20	42	5.0
%	2.4	33.3	16.7	47.6	100%	

③療育手帳及び身体障害者手帳の所持状況

	療育手帳					計	身体障害者手帳					計
	㊤	A	B	C	なし		1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	
男	21	7	0	0	0	28	3	2	1	0	0	6
女	10	3	1	0	0	14	3	1	0	1	0	5
計	31	10	1	0	0	42	6	3	1	1	0	11
%	73.8	23.8	2.4	0.0	0.0	100	14.3	7.1	2.4	2.4	0.0	26.2

(2) 入退所

入所 なし

退所 なし

(3) 利用率

・利用契約者は 42 名ですが、年間利用率は 100%に届きませんでした。

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
開所日数	22	19	22	23	21	20	22	20	20	20	21	23	253 日
延利用人数	853	730	836	907	790	788	875	788	774	768	809	894	9,812 人
利用率%	96.9	96.1	95.0	98.6	94.0	98.5	99.4	98.5	96.8	96.0	96.3	97.2	96.9 %

※（定員 40 名で計算）

(4) 職員構成

職種	人数	備 考
施設長	1	正規職員(サービス管理責任者兼務)
主任支援員	1	正規職員(計画相談事業所兼務)
支援員	14	正規職員 9 名、契約職員 4 名、契約短時間職員 1 名
看護師	1	契約短時間職員(法人内他施設兼務)
栄養士	1	契約職員(法人内他施設兼務)
事務員	1	契約短時間職員
運転手	1	契約短時間職員
計	20	正規職員 11 名、契約職員 5 名、契約短時間職員 4 名

2. 基本事業

(1) 日常生活支援(移動、着脱衣、排泄、食事、歯磨き、清掃等の支援介助)

- ・個別支援計画に基づき、状態の変化に対応しながら取り組みました。
- ・食事に関しては、おかずの大きさなどの食事形態や支援方法を適宜調整しながら取り組み、特に必要な人には食事の前から食事後の行動の流れを工夫して支援したため、誘導がスムーズにできるようになりました。

(2) 社会生活支援

① 作業活動

- ・ハンガー磨き以外の企業からの受注作業が減少したため、支給工賃が前年度に比べて少なくなりました。

(作業内容と収入)

企業等	作業内容	年間売上
クリーンテクノサイシン	ハンガー磨き	57,600 円
栗原紙材	段ボール回収	48,160 円
菊池エコアース	アルミ缶潰し	25,699 円
植松技研	ダンボール箱組立	2,060 円
金子化成	バリ取り	89,666 円
アイリス	スプレーノズル組立	4,050 円
TKプランニング	広告チラシ袋詰等	64,919 円
自主生産品	野菜、陶芸、ハガキ、キャンドル	108,830 円
縫製品	バスマット、小物	226,920 円
繰越金、預金利息		2,991 円
計		630,895 円

(支給工賃)

支給日	8月8日	12月10日	28年3月31日	年間合計
支給額	215,299 円	264,192 円	148,872 円	628,363 円
平均支給額	5,126 円	6,290 円	3,545 円	14,961 円
最高支給額	5,494 円	6,794 円	3,840 円	16,128 円
最低支給額	2,211 円	2,580 円	1,392 円	6,183 円

3月31日分は4月8日に支給予定

② サークル活動

・5 グループを設定し、利用者のニーズを聴き取りながら以下の活動を行いました。

サークル名	実施した活動
チャレンジ 4名	近隣ゴミ拾い、公園でアスレチック、公用車洗車、ゲームセンター外出、樹木剪定、落ち葉掃き、ケーキ作り、陶芸、おやつ作り 等
作る&クッキング 9名	館内装飾作り、かき氷作り、陶芸、他サークルの用品作り、おやつ作り 等
音楽 13名	カラオケ、楽器演奏、ダンス、歌合戦、音楽ビデオ鑑賞、カラオケ外出、リズム遊び 等
よさこい 6名	いちょうの木まつりに向けて「よさこい踊り」の練習、新ダンス練習 等
動く 10名	散歩、ダンス、キックベースボール、サーキットトレーニング 等

③ 社会体験外出

・今年度も少人数で色々な場所での体験を行いました。

月 日	内容・行き先	利用者数	職員数
6月16日	サンシャイン水族館(電車)	4	2
6月17日	サンシャイン水族館(電車)	3	2
6月18日	サンシャイン水族館(電車)	3	2
6月24日	大宮公園	3	2
7月3日	桶川ベニバナウォーク	3	2
7月14日	防災学習センター	4	3
7月17日	防災学習センター	5	3
11月6日	さいたま新都心(電車)	5	3
11月13日	越谷レイクタウン(電車)	4	2
12月10日	北本グリコピア・イースト工場見学	5	3
3月17日	防災学習センター	2	2
3月29日	さいたま水族館	1	2
	計	42名	延28名

④ 小旅行(航空発祥記念館：所沢)

月 日	利用者	職員	ボランティア
9月4日	10名	6名	1名
9月11日	10名	5名	1名
9月25日	10名	6名	なし
10月2日	11名	5名	1名
計	41名	延22名	

⑤ 外食体験

月 日	行き先	利用者数	職員数
7月29日	馬車道久喜店	3	2
8月4日	馬車道久喜店	2	1
8月21日	三高サロン	4	2
10月14日	かつ太郎幸手店	4	2
10月16日	アリオフードコート	2	2

11月5日	すたみな太郎加須店(焼肉)	3	2
11月11日	徳樹庵	3	2
11月12日	かつ太郎幸手店(とんかつ)	3	2
11月20日	かつ太郎幸手店(とんかつ)	3	2
12月4日	徳樹庵	3	2
12月11日	万豚記:モラージュ(中華)	5	3
12月18日	すたみな太郎加須店(焼肉)	3	2
1月21日	かつ太郎幸手店(とんかつ)	2	2
	計	40名	延26名

⑥ その他

- ・社会体験外出とは別に、イチゴ狩り、ホットハートフェスティバル、プール、トマト収穫招待、ぶどう狩り、サイクリング、カラオケ、他施設(くりの木)交流等、近隣で短時間の体験をする外出を行いました。

(3) 余暇活動支援

今年度も体を動かすレクリエーションを多く行いました。

① 朝レク(朝会后)

- ・毎週金曜、1ヶ月毎に曲目を変えたダンス
- ・月2回、10分程度のゲーム

② 季節行事、全体レクリエーション

月別	内容
4月	サーキットゲーム
5月	季節探しゲーム
6月	選択レク(カラオケ、スポーツレク、卓上ゲーム)
7月	ボランティアによる手遊び、ゲーム
8月	七夕納涼大会
9月	小旅行
10月	いちょうの木まつり
11月	スポーツレク
12月	クリスマス忘年会
1月	新年会
2月	節分、選択レク(リトミック、スカットボール、紙芝居、ゲーム)
3月	ひな祭り、親子交流会(ボウリング・ブロックパズルゲーム)

保護者参加:七夕納涼大会3名、親子交流会19名

③ 誕生祝い

- ・朝会后、紹介と保護者会からのプレゼント贈呈
- ・午後、本人の希望による少人数での特別活動

施設内:カラオケ、おやつ作り

施設外:ファミリーレストラン、スーパー銭湯、近隣公園で散策・アスレチック・サイクリング、ドライブ、ボウリング、カラオケ、喫茶店、県内・近県公共施設見学、ショッピングセンター、ゲームセンター、ファーストフード店等

(4) 相談援助支援

- ・年度当初の支援計画の面談及び11月のサービスアンケートで、「本人の支援に関して」39件、「運営・活動・職員等全般に関して」4件の要望があり、可能な事柄には対応しました。

①年度当初の面談での要望 27件

身辺処理の支援	3件	行事に関して	1件
外出活動	6件	行動の支援	1件
健康支援	8件	送迎の希望	1件
説明・声かけ・支援の仕方	6件	連絡帳の記入方法	1件

②年度中間のアンケートでの要望

I 「本人の支援に関して」 12件

運動	4件	色々な外出	2件
健康面の支援	3件	こだわり行動の支援	1件
ADLの支援	2件		

II 「運営・活動・職員等全般に関して」 4件

職員の人数が増えると良い
散歩や運動を増やしてほしい
圏央道を利用した小旅行を実施してほしい
将来のことなど生活全般について相談できる人員を増やしてほしい

(5) 健康支援

- ・今年度は健康診断で「中性脂肪」と「総コレステロール」の値が高く、再検査や治療が必要な利用者が例年の倍以上の15名いたため、運動の時間を増やしました。

(6) その他

①ボランティア 昨年度に続き今年度も定期的に来ていただける方はいませんでした。

月	所属(団体・個人)	活動内容	回数	延人数
7	個人	レクリエーション	1	1
8	個人	レクリエーション	1	1
9	個人、清久婦人会 ジャスティス 久喜市民吹奏楽団	いちょうの木まつり	1	37
合計			3	39

②見学者

月日	見学者	人数
4月9日	福祉事業所職員	2
6月10日	就職希望者	1
8月11日	大学生	1
9月28日	大学生	1
10月9日	就職希望者	1
10月21日	ボランティア希望者	1

12月25日	就職希望者	1
2月3日	久喜特別支援学校高等部1年生生徒・教員	20
3月4日	久喜特別支援学校高等部2年生生徒・両親	3
年間	9件	31

③実習・研修受入れ

月日	学校名	人数	実習・研修内容
5月7～22日	東萌短期大学	2	現場実習
5月25～29日	久喜看護専門学校	1	精神看護学実習
6月1～5日	久喜看護専門学校	1	精神看護学実習
6月15～19日	久喜看護専門学校	1	精神看護学実習
6月22～26日	久喜看護専門学校	1	精神看護学実習
7月27～31日	明星大学	1	教員免許介護体験
8月14～28日	関東短期大学	1	現場実習
8月31～9月4日	久喜看護専門学校	1	精神看護学実習
9月7～11日	久喜看護専門学校	1	精神看護学実習
10月5～8日	久喜看護専門学校	1	精神看護学実習
2月3～16日	関東短期大学	2	現場実習
2月29～3月14日	関東短期大学	1	現場実習
年間合計		14	

④職員研修

I 外部研修

研修名	主催	期日	参加者
相談支援従事者研修	埼玉県	6月4,5日	宮田
相談支援従事者研修	埼玉県	8月3日	宮田
発達障害に関する研修	埼玉県社会福祉協議会	8月11日	大津
障害者虐待防止セミナー	埼玉県社会福祉協議会	8月21日	吉田
相談支援従事者研修	埼玉県	9月7,8日	宮田
在宅生活支援部会見学会	埼玉県発達障害福祉協会	2月8日	吉田
実践交流会	埼玉県発達障害福祉協会	2月24日	宮田

II 内部研修

研修名	期日	参加者
いちょうの木 健康管理研修	8月20日	15名
啓和会 障害支援区分研修	11月18日	吉田、宮田、市川、鈴木
いちょうの木 虐待防止研修	11月20日	15名
いちょうの木 内科嘱託医講話	11月26日	平山、田名網、鈴木、(保護者11名)
いちょうの木・ゆうあい合同研修	12月18日	吉田、平山、小林、宮田、市川、大津、金子
啓和会 歯の健康についての講演会	3月3日	池内、大津
啓和会 虐待防止研修会	3月4日	15名
いちょうの木 介護技術研修	3月22日	16名

3. 自主事業

(1) 送迎 4. 重点事項(1)に掲載

(2) 土曜開所及び久喜市日中一時支援事業の実施

①土曜開所

期日	4/18	5/16	6月	7/18	8月	9/19	10/10	11/21	12/19	1/16	2/20	3/19	平均人数
利用人数	23	22	なし	26	なし	26	26	26	24	26	24	25	24.8人

②日中一時支援事業

期日	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
延人数	2	0	4	2	0	2	2	1	3	3	2	3	延24人

(3) 夏季期間中の開所

・半数以上の利用がありました。

8月	10(月)	11(火)	12(水)	13(木)	14(金)	平均人数
利用人数	34	35	34	26	28	31人

(4) 時間延長受入れ

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	延人数
～8:30				1				1					2人
16:30～	1			1	1		1	1				1	6人

(5) 歯科健診・ブラッシング指導

・12月17日にのぞみ園と合同で実施しました。健診を受けた利用者は19名、同席した保護者は8名でした。

(6) 作業療法士訪問相談

・食事の摂取の仕方や効果的な運動、身体機能に関することについて、11月5日に6名、3月10日に5名の相談を行いました。

4. 重点事項の達成状況

(1) 送迎希望者増加への対応

前年3月から希望者が増えたため、マイクロバスとハイエースバンで送迎できる方から順次人数を増やし、8月に車椅子仕様のワゴン車をリースし、マイクロバスと2台で25名の方まで対応しました。

(2) 健康管理

・利用者一人一人の病歴や現在の身体状況、通院や服薬の状況、健康上の留意点をまとめた「保険台帳」を作成し、状況の変化の都度、更新するようにしました。
 ・8月に「バイタルチェック・応急手当・介護技術に関する内部研修」を行い、スキル向上を図りました。

(3) 安全管理

- ・業務全般に事前の事故防止対策を行い、ケガ等はありませんでしたが、転倒に関するヒヤリハットが5件ありました。
- ・12月に「ゆうあい」と合同で「危険予知訓練」の内部研修を行い、危機意識の向上を図りました。
- ・職員間の連携の強化と職員個々人のスキルの向上は引き続き取り組んでいく必要があります。